

「歯科標榜のない地域がん診療連携拠点病院での福岡歯科大学医科歯科総合病院訪問歯科センターと歯科医師会が連携した医科歯科連携システムの構築」に関する研究

当院では、最適な治療を患者さんに提供するために、病気の特徴を研究し、診断法、治療法の改善などを目指す医学系研究を行なっています。そのような医学系研究の一つとして、この研究も行われております。

このお知らせ文は、この研究の実施について皆様にご覧いただき、研究内容を正しく理解していただくと同時に、対象者となられる方が研究不参加を望まれる場合にはその意思表示をしていただくためのものです。

なお、この研究は福岡学園倫理審査委員会の承認と、研究機関の長（福岡学園理事長水田祥代）より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、2021年3月31日までです。

1. 研究の対象となる方の条件

2017年10月1日から2019年9月30日までに、済生会福岡総合病院に入院治療を受けた患者さんのうち、当院訪問歯科センターを受診された方が対象です。

目標症例数は924例です。

この研究において、ご自身の診療情報が利用されることを望まれない場合は、お手数ではありますが、下記相談窓口の担当者連絡先まで、ご一報ください。

2. 研究の目的や意義について

近年、大学病院や病院歯科を中心として、全国的に医科と歯科が連携して治療を行う動きが強まっています。本院でも2014年5月より、院内外でがん治療や頭頸部手術、心臓手術などの前後で口腔からの感染予防を目的とした歯科治療および口腔ケア（周術期口腔機能管理）を本格的に開始しました。殊に本院訪問歯科センターでは、2017年10月より、福岡市・福岡県歯科医師会と連携のもと、歯科標榜のないがん診療連携拠点病院である済生会福岡総合病院と医科歯科連携推進のため、周術期口腔機能管理を中心とした歯科介入を開始しました。今回、本システムの開始後2年間の実態調査を行うことで、歯科標榜のない地域がん診療連携拠点病院での全身疾患に対応した歯科ニーズについて調査・分析することで、今後の改善点および指針を再検討することとしました。なお、個人情報については、済生会福岡総合病院にて匿名化し、当院では匿名化された情報のみを解析します。

3. 研究の方法について

この研究を行う際は、対象となる方の診療録より以下の情報を取得します。また、保管されている診療情報を用いて、各種疾患治療における口腔ケアの効果や肺炎などの術後合併症の予防効果、さらには歯科診療所との連携の成果等について。測定結果と取得

した情報の関係性を分析し、各種疾患に対する口腔ケア介入の効果を明らかにします。

〔取得する情報〕

済生会福岡総合病院から当院訪問歯科センターへ歯科介入を依頼した診療科、入院に至る主病名、既往歴、治療内容、在院日数、術後合併症、要した歯科処置の種類、連携した歯科診療所・病院歯科

済生会福岡総合病院から、匿名化したあなたの情報を受け取り、詳しい解析を行う予定です。

4. 試料や情報の管理について

この研究において研究対象者から得られた情報は、研究終了後、福岡歯科大学総合歯科学講座訪問歯科センターおよび済生会福岡総合病院において、それぞれの施設の研究責任者である森田浩光および定永倫明先生の責任の下、10年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

5. 研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

また、保有する個人情報のうち、ご本人等からの求めに応じて、ご本人との確認をさせていただいた上で情報を開示します。情報の開示を希望される方は、ご連絡ください。

6. 研究の実施体制について

研究実施場所 (分野名等)	学校法人 福岡学園 福岡歯科大学医科歯科総合病院 訪問歯科センター
研究責任者	福岡歯科大学総合歯科学講座訪問歯科センター 教授・森田 浩光

共同研究施設	施設名 / 研究責任者の職名・氏名
	済生会福岡総合病院 / 副病院長・定永 倫明

7. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記担当者までご連絡ください。

事務局 (相談窓口)	福岡歯科大学総合歯科学講座訪問歯科センター 教授 森田 浩光 連絡先：〔TEL〕 092-801-0411 (内線 125) 〔FAX〕 092-801-0475 メールアドレス：morita@college.fdcnet.ac.jp
---------------	--